



HAMAGINSOUKEN NEWS



2007年6月26日

2 四半期続けて悪化した神奈川県内中堅・中小企業の景況感

企業経営予測調査2007年6月調査結果

要 旨

景況感

神奈川県内中堅・中小企業の2007年6月末時点における業況判断D.I.（全産業ベース、業況が「良い」-「悪い」、回答社数構成比、%）は6と前回3月調査に比べて5ポイント低下した。景況感が悪化するのには前回3月調査に続いて2四半期連続のこととなる。

今回の業況判断D.I.値を製造業、非製造業の別にみると、製造業は輸送用機械や一般機械などで景況感が改善した一方で、情報通信機械や化学・石油が悪化したことなどから前回調査比1ポイント低下して4となった。一方の非製造業では情報通信や飲食店・宿泊などで改善がみられたものの、運輸・倉庫や卸売、小売が悪化したことなどから前回調査の0から7へと7ポイント低下した。

3か月先（9月末）の見通しについては、製造業、非製造業ともに「悪い」超幅の縮小が見込まれていることから、全産業ベースの業況判断D.I.値は3と6月実績に比べて3ポイント上昇する。

足下における県内企業の景況感は原油・原材料価格高などを映じて悪化したものの、県内景気の回復が持続する中で先行きは改善が見込まれている。

【本件についての問い合わせ先】
（株）浜銀総合研究所 調査部 新灌
電話 045-225-2375(ダイヤル)

E-mail: shintaki@yokohama-ri.co.jp

企業経営予測調査

2007年6月実施

四半期別（第144回）結果

対象企業 神奈川県内の中堅・中小企業を中心とした1,428社
（うち製造業456社、非製造業972社）

回収率52.2%（回答企業745社うち製造業278社、非製造業467社）

業況判断D.I.（2007年6月末）

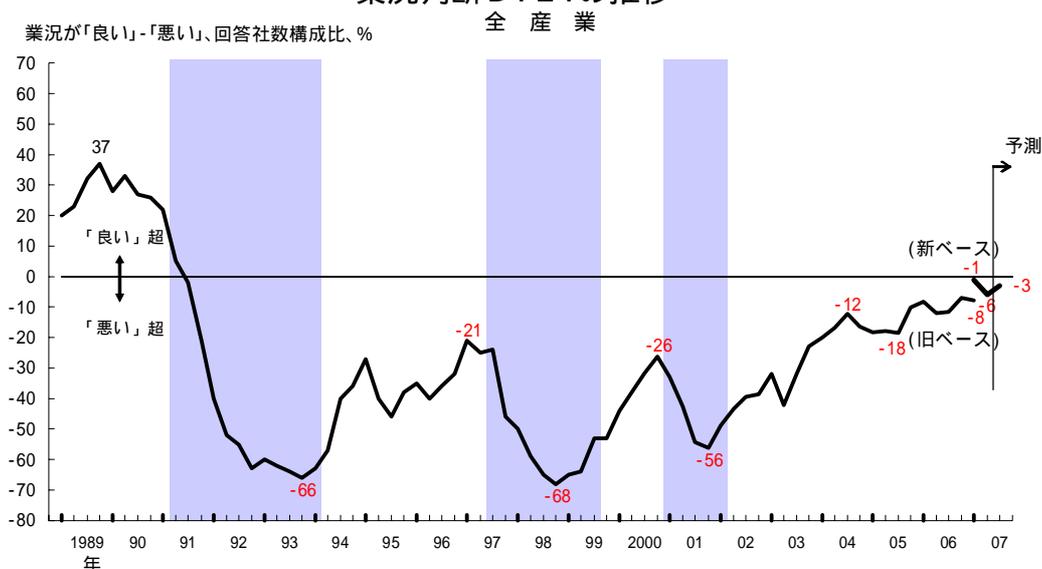
2007年6月末時点の神奈川県内中堅・中小企業の業況判断D.I.（全産業ベース、業況が「良い」-「悪い」、回答社数構成比、%）は6となり、前回3月調査に比べて5ポイント低下した。景況感が悪化するのには前回調査に続いて2四半期連続のこととなる（注）。

製造業、非製造業の別にみると、製造業は前回調査比1ポイント低下して4となった。内訳をみると、輸送用機械や一般機械、電子部品・デバイスなどのD.I.値が上昇した一方で、情報通信機械や化学・石油では低下している。生産および販売価格の両面では改善が進んだものの、仕入れ価格が上げ足を強めたことが製造業における景況感の悪化につながったとみられる。

一方の非製造業は、前回調査の0から7へと7ポイント低下した。内訳をみると、情報通信や飲食店・宿泊、不動産が売上増などを背景にD.I.値が上昇した。反面で、運輸・倉庫や卸売、小売では仕入れ価格の上昇などから景況感が悪化した。

（注）本企業経営予測調査は前回3月調査から調査対象企業を770社から1,434社へと拡大した。回答企業全体の業況判断D.I.は2006年12月の7から2007年3月の1へと上昇したが、継続調査企業で比較すると7から8へと1ポイント低下していることから、当社は2007年3月の景況感は3か月前比悪化と判断している。

業況判断D.I.の推移



（注1）各年の調査月は3、6、9、12月である。シャドーは景気後退期を示す。

（注2）2007年3月調査から調査対象企業等の見直しを行なったことから、2006年12月調査以前と2007年3月調査以降の計数は連続しない。以下同様。

(3 か月先の見通し)

2007年 9 月末時点の業況判断 D.I. は、全産業で 3 と 6 月末に比べて 3 ポイント上昇する見通しとなっている。

製造業では、一般機械と電子部品・デバイスの「良い」超幅が縮小するものの、情報通信機械や食料品などでは D.I. 値が上昇することから、全体でも今回調査の 4 から 0 へと景況感が改善する見通しとなっている。

一方、非製造業では飲食店・宿泊や情報通信、サービスで悪化が見込まれているものの、卸売や小売、運輸・倉庫などでは改善予想となっていることから、全体の D.I. 値は 5 と 6 月末に比べて上昇する見通しである。

足下の業況判断 D.I. と 3 か月先の見通し

(業況判断 D.I. : 業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、%)

	2006年 12月末	2007年 3月末	2007年 6月末	2007年 9月末 (予想)
全 産 業	7	1	6 (4)	3
製 造 業	6	3	4 (7)	0
一般機械	12	12	25 (9)	11
電気機械	10	13	17 (13)	7
情報通信機械	11	14	25 (29)	0
電子部品・デバイス	14	6	13 (0)	0
輸送用機械	18	24	7 (32)	0
食料品	0	0	0 (16)	14
化学・石油	53	12	27 (23)	19
鉄鋼・非鉄	33	57	46 (33)	46
金属製品	0	0	3 (0)	6
非製造業	8	0	7 (2)	5
建設	14	5	8 (13)	5
不動産	-	9	16 (17)	16
運輸・倉庫	0	13	9 (7)	0
卸売	3	6	20 (2)	7
小売	29	12	26 (10)	20
情報通信	0	22	6 (33)	0
飲食店・宿泊	-	6	27 (13)	7
サービス	3	8	2 (2)	4

(注) カッコ内は前回 3 月調査時点における 6 月末予想である。

以 上